

03/26・米の中小銀、預金流出最大 リーマン時の2倍 流動性の不安高まる <1>

政府・FRB (米連邦準備制度理事会)、沈静化急ぐ 欧州銀株2~3割安、2月末比

・米、130~430万人相当働けず 15%はコロナ後遺症が関係

・イランとサウジアラビア国交正常化 国際秩序、米中がしのぎ <2>

グローバル・サウス焦点 イスラエル外交に逆風

03/27・ホンジュラス、台湾と断交 中国が国交、米台にくさび

台湾と外交関係、蔡英文政権7年間で22カ国から13カ国に 「断交ドミノ」歯止めなく

03/28・114兆円予算成立 23年度 過去最大 新規国債35兆円発行 <3>

財政改善、世界に遅れ 米英の赤字7~8ポイント減 日本は0.7ポイント

・米発電、再生エネが石炭抜く 昨年 風力・太陽光の導入増

・ドイツ、主力戦車引き渡し 「レオパルト2」ウクライナへ18両

・イスラエル、司法改革延期 ネタニヤフ首相表明 抗議デモ激化で

・台湾の蔡総統訪米へ 前任の馬英九氏は訪中 来年1月総統選、影響力競う

03/29・EU (欧州連合)、エンジン車容認合意 35年以降も EVと併存へ <4>

自動車業界の主張を受けたドイツ政府の意見を踏まえ修正 合成燃料限定で

・ブリンケン米国務長官、中国仲裁案に警戒 停戦協議「ワナの可能性」

03/30・ゼレンスキー氏、習氏をウクライナ招待「会う準備できた。彼と話をしたい」

・ミャンマー、民主化遠のく 選管、スーチー派政党を解党 軍主導で民政移管

・米高官、相次ぎアフリカ訪問 中ロが先行、挽回急ぐ

・中国 初の人民元建てLNG (液化天然ガス) 取引

・ドイツが追加軍事支援 ウクライナに1.7兆円規模

03/31・TPP (環太平洋経済連携協定)、英国の加盟合意 初の新規参加国

7月署名目指す 世界GDP15%に相当 欧州含む経済圏に 自由貿易圏拡大に弾み

・トランプ氏を起訴 NY大陪審 米大統領経験者で初 会計処理、不正か

・フィンランド、NATO (西太平洋条約機構) 加盟確定 トルコ議会が批准 <5>

・サッカーU-20W杯 インドネシアの開催権剥奪 イスラエル参加に反対 運営に疑問

・政府、半導体装置23品目規制 中国念頭、米と足並み 先端品、輸出困難に

半導体「ブロック化」鮮明 企業に戦略修正迫る

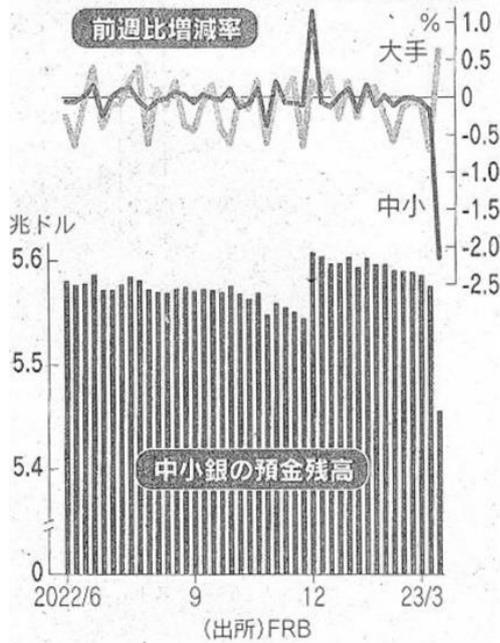
04/01・少子化対策「たたき台」給付が先行 踏み込み不足 「こども家庭庁」発足 <6>

・米、EV税優遇 日欧などの生産車に適用せず メーカーに打撃

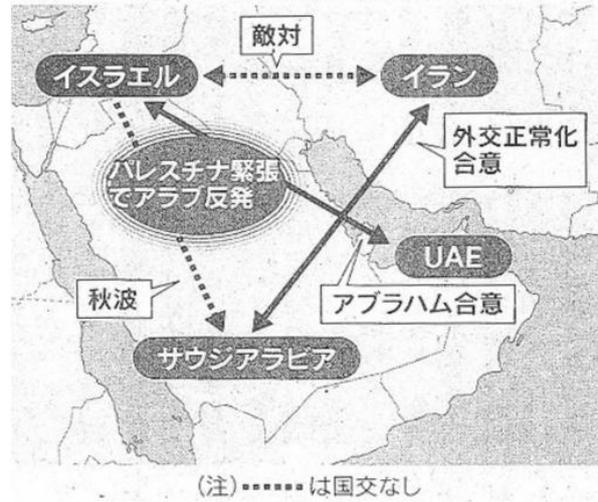
日本勢、米でEV生産急ぐ

ユーロ圏物価6.9%上昇 3月 伸び鈍化も基調 (食品、エネルギー除く) は最高

<1> 米国の中小銀の預金残高は急減した



<2> イスラエルと周辺諸国の関係

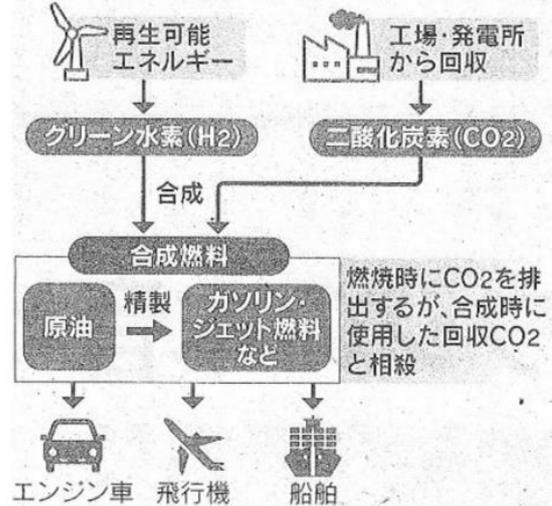


<3> 23年度予算案の主な歳出

社会保障費	36兆8889億円 (1.7%)
国債費	25兆2503億円 (3.7%)
地方交付税交付金等	16兆3992億円 (3.3%)
防衛費	6兆7880億円 (26.4%)
コロナ・物価高予備費	4兆円 (▲20%)
ウクライナ予備費	1兆円 (-)

(注)カッコ内は22年度当初予算(組み替え後)比、▲はマイナス

<4> 合成燃料のしくみ



<6> 少子化対策の「たたき台」のポイント

経済的支援

- 児童手当の所得制限撤廃、多子加算、高校生までの支給
- 出産費用の保険適用の検討
- 「授業料後払い制度」の創設

保育

- 保育士の配置基準を手厚く見直し
- 誰でも保育所を使える制度の創設

働き方改革

- 男性育休取得率を30年に85%に
- 育休を一定期間男女ともに取れば手取り実質100%保障
- 子が2歳未満の時短勤務者への給付創設
- 週20時間未満の労働者に雇用保険適用
- 自営業やフリーランスが国民年金保険料の免除を育児中も受けられる措置

<5>

欧州のNATO加盟国

